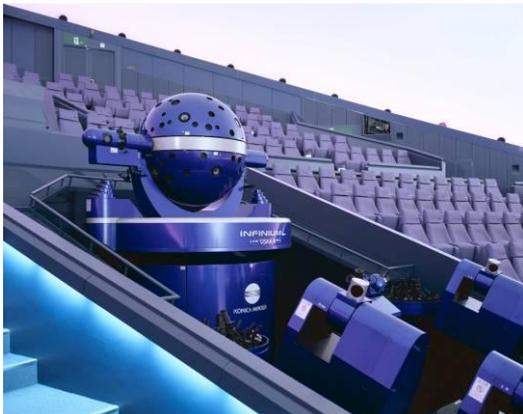


2. 沿革

大阪市立科学館は大阪市が市制100周年(平成元年)記念事業の一つとして計画、関西電力株式会社からの寄贈申し出により実現の運びとなり、平成元年 10 月 7日に開館した。

昭和58年 8月25日	大阪市制100周年記念事業基本構想の中に新しい科学技術館の新設がうたわれる
昭和61年 9月29日	関西電力(株)から大阪市制100周年に賛同し、関西の電気事業創業100年を記念して「科学技術館(仮称)」を建築して寄贈する旨申し出
昭和62年 2月 9日	科学技術館展示構想委員会発足(委員10名で構成) 第1回展示構想委員会開催(以後開館までに6回開催)
昭和63年 1月27日	「科学技術館(仮称)」建築工事着工
昭和63年10月 7日	大阪市教育委員会内に科学技術館開設準備室設置
平成元年 4月 1日	「科学技術館(仮称)」の名称を「大阪市立科学館」に決定 大阪市立科学館条例制定
平成元年 5月31日	大阪市立電気科学館 閉館
平成元年 7月 1日	大阪府教育委員会において財団法人大阪科学振興協会設立認可
平成元年 8月25日	建物施設完工、関西電力(株)から大阪市へ引き渡し
平成元年10月 7日	大阪市立科学館開館
平成 2年12月16日	のべ 100万人 来館
平成 4年10月 1日	オリジナルオムニマックス映画「大阪 The Dynamic City」完成・上映開始
平成 4年10月15日	企画展「ふしぎな科学展」開始
平成 5年 6月 4日	第1次展示改装(第1期)オープン
平成 6年 3月25日	第1次展示改装(第2期)オープン
平成 6年 7月29日	第1次展示改装(第3期)オープン
平成 8年 3月19日	博物館法上の博物館として登録される
平成 9年 5月18日	のべ 500万人 来館
平成11年10月 7日	第2次展示改装オープン
平成16年 7月 7日	プラネタリウム機器リニューアルオープン
平成18年 9月28日	のべ 1000万人 来館
平成20年 7月18日	第3次展示改装オープン
平成21年 4月 1日	オリジナル全天周映像「HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-」完成・上映開始



プラネタリウム機器リニューアル



第3次展示改装